

株式会社 嶋袋商店

2015年度 環境活動レポート

(2015年4月～2016年3月)

作成日:2016年4月1日

株式会社嶋袋商店

環境方針

株式会社嶋袋商店は創業以来、環境市場の要望にお応えする為、積極的に研究と開発を行って参りました。これからも産業廃棄物のリサイクル化を促進し”人と大地が微笑むために”をキーワードに地域から環境保護へと貢献して参ります。

- 1 環境関連法やその他法令の順守
- 2 二酸化炭素排出量の削減(低炭素社会への対応)
 - ・電力(工場、事務所)
 - ・自動車燃料(営業車、トラック、重機)2014年度 環境活動レポート
- 3 廃棄物の削減及び再資源化の推進(循環型社会への対応)
 - ・産業廃棄物(最終処分場への埋立削減)
 - ・一般廃棄物(可燃ごみ)
- 4 排水量の削減(水資源の保全)
 - ・工業用水の削減
 - ・一般水道水の削減
- 5 化学物質使用量管理(排水の中和装置に利用とする為、管理とする)
- 6 グリーン購入やグリーン調達の推進
 - ・環境配慮製品の購入
 - ・省エネ機器の配慮
- 7 製品及びサービスの環境配慮の推進
 - ・リサイクル化促進
 - ・販売促進
- 8 その他環境活動(地域での環境活動)
 - ・近隣の地域清掃
 - ・環境イベント等の活動参加

□この環境方針は、全社員に周知徹底するとともに、社外に開示します。

作成日:2015年4月1日

代表取締役社長 嶋袋 安夫

取組の対象組織・活動

□組織の概要

(1)名称及び代表者名

株式会社 嶋袋商店
代表取締役社長 嶋袋 安夫

(2)所在地

本社及び第一工場 大阪市西淀川区中島2丁目8番5号
TEL:06-6471-0161 FAX:06-6471-0163 URL:<http://www.shimabukuro.co.jp>

第二工場 大阪市西淀川区中島2丁目1番19号
TEL:06-6475-8050 FAX:06-6471-0163

中島資材ヤード 大阪市西淀川区中島2丁目7番34号
TEL:06-6471-0161 FAX:06-6471-0163

和泉営業所 大阪府和泉市国分町1626
TEL:0724-40-1818 FAX:0724-40-1819

(3)環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者 環境事務局
担当者 営業部 嶋袋 大三
連絡先 TEL:06-6471-0161 FAX:06-6471-0163
E-mail:info@shimabukuro.co.jp

(4)事業内容

- ・産業廃棄物中間処理業【大阪市第6620043942】
- ・産業廃棄物収集運搬業
- ・計量証明事業
- ・再生路盤材(製造・販売)

(5)事業の規模

法人設立 平成8年5月(創業昭和32年4月)

資本金 2000万円

活動規模	年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年
中間処理量	t	268,965	193,281	188,349	183,889	190,194
うち再資源化量	t	259,688	191,591	188,349	183,889	190,194
最終処分量	t	9,277	1,690	0	0	0
売上高	百万円	916	648	633	628	644
従業員	人	26	26	20	20	20
本社・第一工場	-	14	14	10	11	11
第二工場	-	9	9	7	7	7
中島資材ヤード	-	1	1	1	1	1
和泉営業所	-	1	1	1	1	1
八尾営業所	-	1	1	1	0	0
延べ床面積	m ²	641	641	641	641	641

車両台数

車種	メーカー	台数	法令
10tダンプ	日産	1	自動車NOX・PM法遵守
パワーショベル	コマツ	5	オフロード法・遵守
パワーショベル	三菱	4	オフロード法・遵守
パワーショベル	住友	2	オフロード法・遵守
ミニショベル	三菱	1	オフロード法・遵守
ホイールローダー	コマツ	7	オフロード法・遵守
スーパー	ケルヒャー	1	自動車NOX・PM法遵守
スーパー	コマツ	1	自動車NOX・PM法遵守
営業車	トヨタ	3	低燃費(エコカー)

主要設備

施設	処理方法	処理能力	設置日
破碎施設	破碎	640t/日	昭和61年12月4日
脱水・乾燥施設	天日乾燥	90m ³ /日	平成16年6月5日

積み替え保管施設

所在地	面積	保管上限	積上げ高さ
大阪市西淀川区中島2-8-5	919m ²	4,662m ³	10.7m

(6)事業年度 4月～3月

□認定・登録の対象組織・活動

登録組織名: 株式会社嶋袋商店

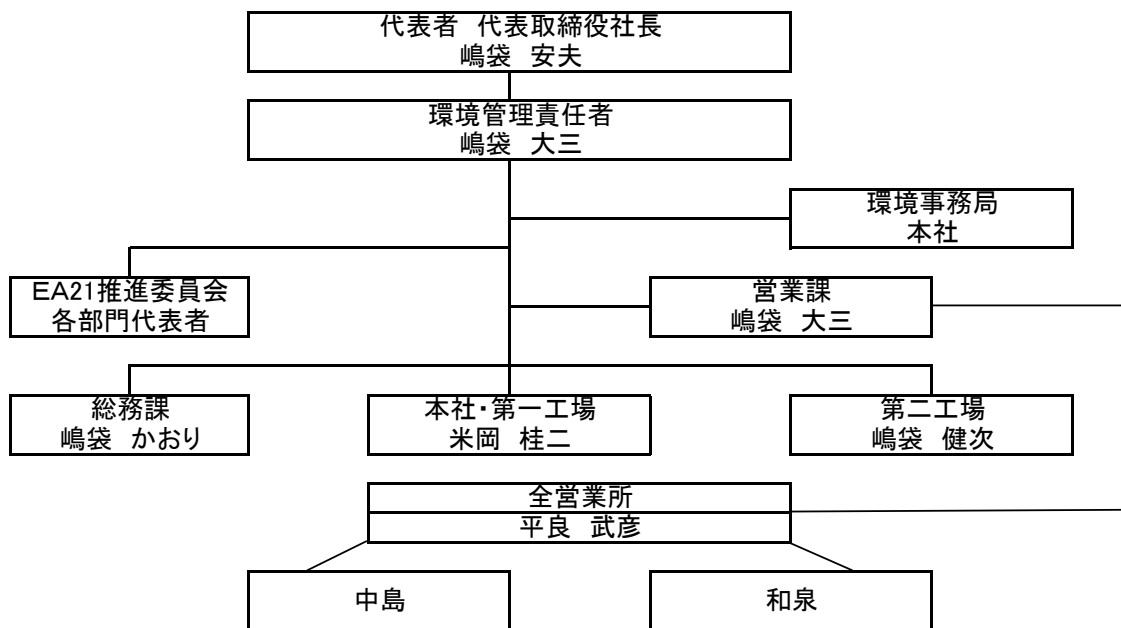
対象規模: 全組織

全組織	所在地	敷地面積(m ²)	延べ床面積(m ²)
本社・第一工場	大阪市西淀川区中島2-8-5	2,108	201
第二工場	大阪市西淀川区中島2-1-19	5,108	440
中島資材ヤード	大阪市西淀川区中島2-7-34	6,600	-
和泉営業所	大阪府和泉市国分町1626	21,063	-

活動 ・産業廃棄物中間処理業 ・再生路盤材(製造・販売)

・計量証明事業

【環境管理実地体制図】



□処理料金

産業廃棄物の種類により処理料金が異なります。

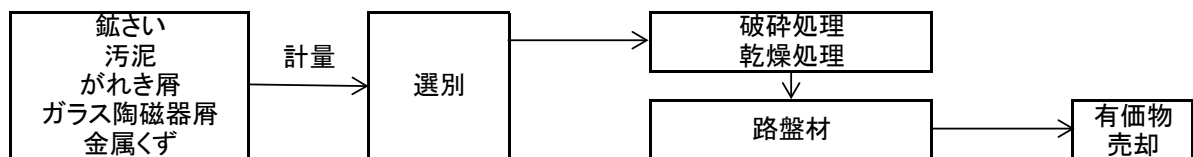
詳しい事は電話等でお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

大阪市西淀川区中島2-8-5

TEL:06-6471-0161 FAX:06-6471-0163 E-mail:info@shimabukuro.co.jp

□廃棄物処理フロー



【12】車両一覧

車種	メーカー	台数	法令
			10tダンプ
パワーショベル	コマツ	5	オフロード法・遵守
パワーショベル	三菱	4	オフロード法・遵守
パワーショベル	住友	2	オフロード法・遵守
ミニパワーショベル	三菱	1	オフロード法・遵守
ホイールローダー	コマツ	7	オフロード法・遵守
スーパー	ケルヒャー	1	自動車NOX・PM法・遵守
スーパー	コマツ	1	自動車NOX・PM法・遵守
営業車	トヨタ	3	低燃費(エコカー)

リサイクル再生事業者		処分	その他、がれき類及び鉱滓の再生
大阪府		第223号	

□主な加盟団体

- ・社団法人大阪府産業廃棄物協会
- ・大阪府計量証明協同組合
- ・西淀川古物商防犯組合連合会
- ・西淀川故金属組合

□沿革

- ・昭和32年4月
嶋袋商店を創業
製鋼原料売買、古物売買開始
- ・昭和55年4月
現在地に本社移転
計量士の資格を取得し、計量証明事業開始
- ・昭和61年12月
大阪市より産業廃棄物処理許可取得
(大阪市第6620043942)
- ・昭和62年4月
第二工場を設立
産業廃棄物中間処理業と収集運搬業開始
- ・平成8年5月
株式会社嶋袋商店を設立(資本金2000万円)
- ・平成12年1月
南営業所設立
- ・平成13年7月
和泉営業所設立
- ・平成15年5月
西宮北営業所設立
- ・平成16年6月
汚泥処理許可取得
- ・平成19年1月
八尾営業所設立
- ・平成22年5月
南大阪営業所閉鎖
- ・平成22年9月
西宮北営業所閉鎖
エコアクション21の認定取得
- ・平成22年12月
中島営業所設立
- ・平成24年6月
八尾営業所閉鎖

□主な環境負荷の実績(全社版)

項目	単位	2010年 (基準年度)	2012年 (実績)	2013年 (実績)	2014年 (実績)	2015年 (実績)
二酸化炭素排出量 (対象:エネルギー総量)	Kg- CO2/年	1,087,525	916,489	700,864	563,142	586,576
産業廃棄物処理量	t/年	277,926	193,281	188,349	183,889	190,194
一般廃棄物排出量	Kg/年	852	738	700	640	628
産業廃棄物(埋立)排出量	t/年	12,879	1,690	0	0	0
受入廃棄物のリサイクル率	%	95%	99%	100%	100%	100%
総排水量	m ³ /年	11,604	9,717	10,613	10,044	10,988
化学物質使用量の管理	管理	-	保管の管理	保管管理	保管管理	保管管理
グリーン購入の推進	品目	-	現状調査	エコ2品追加	エコ3品追加	エコ4品追加
その他環境活動	回	-	現状調査	清掃、ボランティア活動	清掃活動等年3回	清掃活動等年4回

*備考 エネルギー総量は電力、自動車燃料、ガス、灯油を含む(電気の二酸化炭素排出係数として0.378を使用した)

□環境目標及びその実績(全社版)

項目		年度							
		2010年 (基準年度)	2012年 (実績)	2013年 (実績)	2014年 (実績)	2015年		2016年	2017年
						(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	0.378Kg -CO2/	146,894	106,641	80,688 55%	76,351 52%	74,916 51%	76,917 52%	76,385 52%	74,916 51%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	Kg- CO2/年	938,607	807,307	618,404 66%	485,605 52%	478,689 51%	509,659 54%	506,848 54%	497,462 53%
二酸化炭素排出量合計	Kg- CO2/年	1,085,501	916,489	699,092 64%	561,956 52%	553,605 51%	586,576 54%	583,233 54%	572,378 53%
一般廃棄物の削減	Kg/年	852	738	700 82%	640 75%	639 75%	628 74%	622 73%	613 72%
産業廃棄物(埋立)の削減	t/年	12,879	1,690	0 0%	0 0%	目標変更	管理	管理	管理
受入廃棄物のリサイクル率	%	95%	99%	100%	100%	目標変更	管理	管理	管理
節水	m ³ /年	11,604	11,225	10,613 91%	10,044 87%	9,979 86%	10,988 95%	10,908 94%	10,792 93%
化学物質使用量の管理	管理	-	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理
グリーン購入の推進	品目	-	現状調査	エコ製品 2品追加	エコ製品 3品追加	エコ製品 4品追加	エコ製品 4品追加	エコ製品 5品追加	エコ製品 6品追加
その他環境活動	回	-	現状調査	清掃活動 とボラン	年3回の 環境活	年4回の 環境活	年4回の 環境活	年5回の 環境活	年6回の 環境活

□環境目標及びその実績(本社及び第一工場)

年度 項目		2010年	2013年	2013年	2014年	2014年	2015年	2015年	2016年	2017年
		(基準年度)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	0.378Kg-CO2/年	5,098	4,486 88%	4,150 81%	4,078 80%	4,042 79%	4,027 79%	4,047 79%	4,027 79%	3,976 78%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	Kg-CO2/年	465,221	404,742 87%	281,508 61%	279,132 60%	197,763 43%	195,393 42%	211,046 45%	209,349 45%	204,697 44%
二酸化炭素排出量合計	Kg-CO2/年	470,319	409,178 87%	285,658 61%	283,210 60%	201,805 43%	197,534 42%	215,093 46%	213,376 45%	208,673 44%
一般廃棄物の削減	Kg/年	498	403 81%	379 76%	374 75%	365 73%	364 73%	357 72%	354 71%	349 70%
産業廃棄物(埋立)の削減	t/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-
受入廃棄物のリサイクル率	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
節水	m ³ /年	2,901	2,466 85%	2,436 84%	2,408 83%	2,330 81%	2,901 100%	2,845 98%	2,843 98%	2,814 97%
化学物質使用量の管理	管理	-	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理
グリーン購入の促進	品目	-	エコ製品1品追加	エコ製品2品追加	エコ製品3品追加	エコ製品3品追加	エコ製品4品追加	エコ製品4品追加	エコ製品5品追加	エコ製品6品追加
その他環境活動	回	-	年2回の環境活動	清掃活動とボランティア活動	年3回の環境活動	年3回の環境活動	年4回の環境活動	年4回の環境活動	年5回の環境活動	年6回の環境活動

□環境目標及びその実績(第二工場)

年度 項目		2010年	2013年	2013年	2014年	2014年	2015年	2015年	2016年	2017年
		(基準年度)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	0.378Kg-CO2/年	136,319	95,423 70%	71,326 52%	70,886 52%	69,376 51%	68,160 50%	68,896 51%	68,160 50%	66,796 49%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	Kg-CO2/年	306,848	254,682 83%	205,929 67%	205,588 67%	196,849 64%	196,381 64%	203,019 66%	202,518 66%	199,450 65%
二酸化炭素排出量合計	Kg-CO2/年	443,167	350,105 79%	277,255 63%	276,474 62%	266,225 60%	261,469 59%	271,915 61%	270,678 FALSE	266,246 60%
一般廃棄物の削減	Kg/年	274	260 95%	252 92%	249 91%	221 81%	219 80%	218 80%	216 79%	214 78%
産業廃棄物(埋立)の削減	t/年	12,879	1,674	0	0	0	目標変更	目標変更	目標変更	目標変更
受入廃棄物のリサイクル率	%	95%	99%	100%	100%	100%	目標変更	目標変更	目標変更	目標変更
節水	m ³ /年	4,642	3,946 85%	3,495 75%	3,482 75%	3,307 71%	3,296 71%	3,260 70%	3,249 70%	3,203 69%
化学物質使用量の管理	管理	-	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理
グリーン購入の推進	品目	-	エコ製品1品追加	エコ製品2品追加	エコ製品3品追加	エコ製品3品追加	エコ製品4品追加	エコ製品4品追加	エコ製品5品追加	エコ製品6品追加
その他環境活動	回	-	年2回の環境活動	清掃活動とボランティア活動	年3回の環境活動	年3回の環境活動	年4回の環境活動	年4回の環境活動	年5回の環境活動	年6回の環境活動

□環境目標及びその実績(全営業所)

年度 項目		2010年	2013年	2013年	2014年	2014年	2015年	2015年	2016年	2017年
		(基準年度)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力の二酸化炭素排出量削減	0.378Kg-CO2/年	5,477	5,039 92%	4,891 89%	4,875 89%	2,934 54%	2,903 53%	2,840 52%	2,793 51%	2,739 50%
自動車燃料の二酸化炭素排出量削減	Kg-CO2/年	166,538	138,227 83%	130,965 79%	129,900 78%	90,991 55%	89,931 54%	90,346 54%	89,931 54%	88,265 53%
二酸化炭素排出量合計	Kg-CO2/年	172,015	142,772 83%	135,856 79%	134,774 78%	93,925 55%	92,888 54%	93,186 54%	92,724 54%	91,004 53%
一般廃棄物の削減	Kg/年	80	70 87%	69 86%	68 85%	54 68%	54 67%	53 66%	52 65%	51 64%
産業廃棄物(埋立)の削減	t/年	-	-	-	-	-	-	-	-	-
受入廃棄物のリサイクル率	%	-	-	-	-	-	-	-	-	-
節水	m ³ /年	4,061	4,873 120%	4,682 115%	4,670 115%	4,437 109%	5,076 125%	4,883 120%	4,873 120%	4,833 119%
化学物質使用量の管理	管理	-	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理	保管の管理
グリーン購入の推進	品目	-	エコ製品1品追加	エコ製品2品追加	エコ製品3品追加	エコ製品3品追加	エコ製品4品追加	エコ製品4品追加	エコ製品5品追加	エコ製品6品追加
その他環境活動	回	-	年2回の環境活動	清掃活動とボランティア活動	年3回の環境活動	年3回の環境活動	年4回の環境活動	年4回の環境活動	年5回の環境活動	年6回の環境活動

□環境活動の取組み計画と評価(全社版)

取組み計画	達成状況		単位	評価(結果と今後の方向)
	基準年度	実績	基準年度比	
電力の削減 空調温度の適正化(冷房28℃、暖房20℃) 不要照明の消灯、省エネ化や清掃 ノー残業デーの実施 生産工程の待機時間短縮 デマンドコントロール	基準年度	146,894	Kg-CO2	電力削減:目標未達 ・下期に入り、プラントの故障等が起こった為、最終の数字は未達となった。今後はプラントのメンテナンス等を定期的に行い同様の事象が起こらないように対応する。来期目標値を52%とする。
	目標	74,916	51%	
	実績	76,917	52%	
自動車燃料使用量の削減 アイドリングストップ等運転方法の配慮 効率的なルートで配送 低Nox車の導入 定期的な整備やタイヤ圧の確認	基準年度	938,607	Kg-CO2	自動車燃料削減:目標未達 ・プラントの故障によって下期に入って数字は悪くなったが、それまでの過程を見ると数字自体も悪くなく、上手く活動に取り組んでいたと思う。来期以降こういったイレギュラーの有るので、機械のメンテナンス等を含めて対応する。来期目標値を54%とする。
	目標	478,689	51%	
	実績	509,659	54%	
一般廃棄物の削減 分別の徹底 シュレッダー廃紙以外のリサイクル化 電子マニフェスト導入 使用済み紙類の再利用 発生するゴミの減量化	基準年度	852	Kg	一般廃棄物量の削減:目標達成 ・エコマーク製品の導入も積極的に行っており、リサイクル(紙類)に関しても活動を行っております。来期目標値を73%とする。
	目標	639	75%	
	実績	628	74%	
産業廃棄物(埋立)の削減 リサイクル化しにくい廃棄物受入れの削減 作業効率を高める 環境マネジメント会社と契約 再生品の販売促進	基準年度	12,879	t	産業廃棄物(埋立)削減:目標管理 ・リサイクル率が今期も100%達成しており、廃棄物を上手く循環し製品化出来ている。来期も継続して管理をしていきたいと思う。
	目標	0	0%	
	実績	0	0%	
受入廃棄物のリサイクル率の向上 環境マネジメント会社と契約 選別の徹底、リサイクル化しにくい廃棄物受入れの削減 リサイクル率の効率化 生産工程の歩留まり向上	基準年度	管理	管理	リサイクル率向上:目標管理 ・産業廃棄物(埋立)削減同様リサイクル率も100%を達成した為、来期は他の目標数値を新たな指標として取り組む旨活動する。
	目標	管理	管理	
	実績	管理	管理	
節水の削減 水道管からの漏水を定期的に点検 雨水利用による粉塵対策	基準年度	11,604	m ³	節水の削減:目標達成 ・4~6月の数字より初期目標値より目標設定を変更する(86%→100%)粉じん対策の散水が予定数字より大幅に使用したのが要因で有るが、近隣等の対策でもあるので、水使用量の増加はいたしかたないと判断する。無駄な散水の徹底管理を行い何とか削減出来るように努める。来期目標値を95%とする。
	目標	11,604	100%	
	実績	10,988	95%	
化学物質使用量の管理 有害物質の使用量と保管の管理	基準年度	保管と管理の厳守		希硫酸の保管と管理の遵守 鍵のかかる容器に入れ、安易に使えない様に管理の徹底を行う。
	目標	保管と管理の厳守		
	実績	保管と管理の厳守		
グリーン購入の促進 再生材料から製品の優先購入 省エネ性能の高い電気製品の購入 燃費のよい自動車の採用 事務用品のグリーン購入比率向上	基準年度	エコ製品の購入		グリーン購入の促進:目標達成 ・アスクル等利用してリサイクル可能な製品を積極的に購入している。来期目標はエコ製品5品追加とする。
	目標	エコ製品4品追加		
	実績	エコ製品4品追加		
その他環境活動 近隣の清掃 ボランティア活動や寄付	基準年度	環境活動の取組		その他環境活動:目標達成 ・近隣の清掃活動を続き前向きに取り組むようにする。来期目標は年5回の環境活動
	目標	年4回の環境活動		
	実績	年4回の環境活動		
総括欄	*電力目標51%→実績52%。来期取組み事項:機械のメンテナンス作業を定期的に行う □来期目標52%			
	*自動車燃料目標51%→実績54%、来期取組み事項:作業効率を検討する。□来期目標54%			
	*一般廃棄物目標75%→実績74% 来期取組み事項:エコマーク製品の積極的に導入を行うようにする。□来期目標73%			
	*産業廃棄物埋立目標(管理)→廃棄物の入荷と出荷の管理を行う			
	*受入廃棄物のリサイクル率(管理)→廃棄物の入荷と出荷の管理を行う。			
	*節水目標100%→実績95%、来期取組み事項:粉じん対策と無駄な使用の管理の徹底。□来期目標95%			
	*化学物質使用量の管理:希硫酸の使用量と管理を行う。来期取組み事項:保守管理の徹底。□来期目標:保管の管理			
	*グリーン購入の推進:今期目標:エコ製品4品追加→実績4品追加 来期取組み事項:リサイクル可能な製品の積極的購入をする事。□来期目標:エコ製品5品追加			
	*その他環境活動:今期目標(近隣の清掃に取り組む事)。来期取組み事項:近隣清掃やボランティア活動を行う。□来期目標設定:年5回以上の清掃活動やボランティア活動を行う。			
	*今期の内容は、プラントの故障等で未達の部分がありましたが、取組み内容自体は悪くない今後も継続して行って頂きたい。水の使用量に関しては、今期は大幅な増加があった。天候や風の強い日など影響を受けやすいの、削減使用量よりも近隣等も迷惑にならない事を優先として粉じん対策を行って頂くように伝える。			

□環境活動の取組み計画と評価(本社及び第一工場)

取組み計画	達成状況		単位 基準年度比	評価(結果と今後の方向)	
	基準年度	実績			
電力の削減 全社版と同じ	基準年度	5,098	Kg-CO2	電力削減:目標未達 ・冬のエアコン使用を再度検討し、今後はエアコンだけで無く加湿器も併用して使用量を減らすように取り組む。来期目標値を79%とする。	
	目標	4,027			79%
	実績	4,047			79%
自動車燃料使用量の削減 全社版と同じ	基準年度	465,221	kg-co2	自動車燃料削減:目標未達 ・第二工場のプラント故障により、廃棄物の在庫量が増えた為、下期に入り残業等の兼ね合いで未達となった。来期目標値を44%とする	
	目標	195,393			42%
	実績	211,046			45%
一般廃棄物の削減 全社版と同じ	基準年度	498	Kg	一般廃棄物量の削減:目標達成 ・リサイクル可能な製品の購入を積極的に購入する。来期削減目標は71%とする	
	目標	364			73%
	実績	357			72%
産業廃棄物(埋立)の削減 2014年度 環境活動レポート 全社版と同じ	基準年度	-	-	産業廃棄物(埋立)削減:目標管理 第二工場が発生する為記載せず。	
	目標				
	実績				
受入廃棄物のリサイクル率の向上 全社版と同じ	基準年度	-	-	リサイクル率向上:目標管理 第二工場が発生する為記載せず。	
	目標				
	実績				
節水の削減 全社版と同じ	基準年度	2,901	m ³	節水の削減:目標達成 ・4~6月の数字より初期目標値より目標設定を変更する(80%→100%)粉じん対策の散水が予定数字より大幅に使用したのが要因で有るが、近隣等の対策でもあるので特に問題とせず。来期目標値を99%とする。	
	目標	2,901			100%
	実績	2,845			98%
化学物質使用量の管理 全社版と同じ	基準年度	保管と管理の厳守		希硫酸の保管と管理の遵守 鍵のかかる容器に入れ、安易に使えない様に管理の徹底を行う。	
	目標	保管と管理の厳守			
	実績	保管と管理の厳守			
グリーン購入の促進 全社版と同じ	基準年度	エコ製品の購入		グリーン購入之促進:目標達成 ・アスクール等での積極的に購入を行っている。来期目標:エコ製品の5品追加とする。	
	目標	エコ製品の4品追加			
	実績	エコ製品の4品追加			
その他環境活動 全社版と同じ	基準年度	環境活動の取組		その他環境活動:目標達成 ・近隣の清掃活動と寄付等ボランティア活動にも積極的に参加し来年も引き続き前向きに取り組むようにする。来期目標は年5回の環境活動	
	目標	年4回の環境活動			
	実績	年4回の環境活動			
総括欄	*電力目標79%(4,027)→実績79%(4,047)、空調関係+加湿器で対策を行う。□来期目標79%(4,027kg-co2)				
	*自動車燃料目標42%→実績45%、来期取組み事項:機械のメンテナンスを頻度良く行う。□来期目標44%				
	*一般廃棄物目標73%→実績72%、来期取組み事項:エコマーク製品の積極的に導入を行うようにする。□来期目標71%				
	*産業廃棄物埋立目標→該当なし				
	*受入廃棄物のリサイクル率目標→該当なし				
	*節水目標100%→実績98%、来期取組み事項:無駄な排水の管理確認の徹底。□来期目標98%				
	*化学物質使用量の管理:希硫酸の使用量と管理を行う。来期取組み事項:保守管理の徹底。□来期目標:保管の管理				
	*グリーン購入の推進:今期目標:エコ製品4品追加→実績4品追加 来期取組み事項:リサイクル可能な製品の積極的購入をする事。□来期目標:エコ製品5品追加				
	*その他環境活動:今期目標(近隣の清掃に取り組む事)。来期取組み事項:近隣清掃やボランティア活動を行う。□来期目標設定:年5回以上の清掃活動やボランティア活動を行う。				
	*今期は未達の数字が多く、重機のメンテナンスや機械のメンテナンスの等を含め、来期はメンテナンス作業に少し時間を取って対応していきたいと思う。プラントの故障等イレギュラーな点はあったが、来期は目標数字をクリア出来るように取り組み活動に挑むよう伝える。				

□環境活動の取組み計画と評価(第二工場)

取組み計画	達成状況		単位	評価(結果と今後の方向)
			基準年度比	
電力の削減 全社版と同じ	基準年度	136,319	Kg-CO2	電力削減:目標未達 ・プラントの故障によって未達であったが、イレギュラーでの未達であり。来期はメンテナンス作業もしっかり対応し目標に向かって活動して行く。来期目標値を50%とする。
	目標	68,159	50%	
	実績	68,896	51%	
自動車燃料使用量の削減 全社版と同じ	基準年度	306,848	Kg-CO2	自動車燃料の削減:目標未達 ・プラント故障によって、稼働率が悪くなり、通常での作業効率より悪くなった為、目標値は未達となった。上半期の作業等は問題無く出来ていたの、来期はメンテナンスに力を入れて行く。来期目標値を66%とする。
	目標	196,381	64%	
	実績	203,019	66%	
一般廃棄物の削減 全社版と同じ	基準年度	274	Kg	一般廃棄物量の削減:目標達成 ・リサイクル可能な製品を積極的に購入して行く。来期削減目標は79%とする。
	目標	219	80%	
	実績	218	80%	
産業廃棄物(埋立)の削減 全社版と同じ	基準年度	12,879	t	産業廃棄物(埋立)削減:目標管理 ・リサイクル率が今期も100%達成しており、廃棄物を上手く循環し製品化出来ている。来期も継続して管理をしていきたいと思う。
	目標	0	0%	
	実績	0	0%	
受入廃棄物のリサイクル率の向上 全社版と同じ	基準年度	95%		リサイクル率向上:目標管理 ・産業廃棄物(埋立)削減同様にリサイクル率も100%を達成した為、来期は他の目標数値を新たな指標として取り組む旨活動する。
	目標	100%		
	実績	100%		
節水の削減 全社版と同じ	基準年度	4,642	m ³	節水の削減:目標未達 ・僅か使用量オーバーしており、今期は未達となった。取組み活動自体は上手く実行出来ており来期も再度徹底して取り組む。来期目標値を70%とする。
	目標	3,296	70%	
	実績	3,260	70%	
化学物質使用量の管理 全社版と同じ	基準年度	保管と管理の厳守		希硫酸の保管と管理の遵守 鍵のかかる容器に入れ、安易に使えない様に管理の徹底を行う。
	目標	保管と管理の厳守		
	実績	保管と管理の厳守		
グリーン購入の促進 全社版と同じ	基準年度	エコ製品の購入		グリーン購入の促進:目標達成 ・アスクール等での積極的に購入を行っている。来期目標:エコ製品の5品追加とする。
	目標	エコ製品の4品追加		
	実績	エコ製品の4品追加		
その他環境活動 全社版と同じ	基準年度	環境活動の取組		その他環境活動:目標達成 ・近隣の清掃活動と寄付等ボランティア活動にも積極的に参加し来年も引き続き前向きに取り組むようにする。来期目標は年5回の環境活動
	目標	年4回の環境活動		
	実績	年4回の環境活動		
総括欄	*電力目標50%→実績51%、来期取組み事項:機械のメンテナンスの強化。□来期目標50%			
	*自動車燃料目標64%→実績66%、来期取組み事項:重機のメンテナンス作業を行うように周知徹底する。□来期目標66%			
	*一般廃棄物目標9%→実績81%、来期取組み事項:エコマーク製品の積極的に導入を行うようにする。□来期目標80%			
	*産業廃棄物埋立目標(管理)→廃棄物の入荷と出荷の管理を行う。			
	*受入廃棄物のリサイクル率(管理)→廃棄物の入荷と出荷の管理を行う。			
	*節水目標70%→実績70%、来期取組み事項:無駄な排水の管理確認の徹底。雨水の有効活用。□来期目標70%			
	*化学物質使用量の管理:希硫酸の使用量と管理を行う。来期取組み事項:保守管理の徹底。□来期目標:保管の管理			
	*グリーン購入の推進:今期目標(エコ製品2品追加) 来期取組み事項:リサイクル可能な製品の積極的購入をする事。□来期目標:エコ製品5品追加			
	*その他環境活動:今期目標(近隣の清掃に取組む事):来期取組み事項:近隣清掃やボランティア活動を行う。□来期目標:年5回以上の清掃活動及びボランティア活動を行う。			
	*第二工場がメインとなるプラント設備で有る為、機械の故障等が発生した際には、他の部署にも大きく影響が出る事が分かり、今後は機械のメンテナンスを含め、しっかりとした準備作業を行い、同様の事象が発生しないように対策を行う。			

□環境活動の取組み計画と評価(全営業所)

取組み計画	達成状況		単位 基準年度比	評価(結果と今後の方向)	
	基準年度				
電力の削減 全社版と同じ	基準年度	5,477	Kg-CO2	電力削減:目標達成 ・エアコンの無駄な使用もなく達成出来き、良い取組み活動をしていると思います。来期削減目標は51%とする。	
	目標	2,903			53%
	実績	2,840			52%
自動車燃料使用量の削減 全社版と同じ	基準年度	166,538	Kg-CO2	自動車燃料の削減:目標未達 ・下期に故障が発生し、その分残業等で補った為予定数量よりも燃料費が加算した。原因は分かっているため、来期はプラントメンテを中心に先行対応していく。来期目標値は54%とする。	
	目標	89,931			54%
	実績	90,346			54%
一般廃棄物の削減 全社版と同じ	基準年度	80	Kg	一般廃棄物量の削減:目標達成 ・無駄な廃棄等も無く取組み活動は出来ていると思います。来期削減目標は65%とする。	
	目標	54			67%
	実績	53			66%
産業廃棄物(埋立)の削減 全社版と同じ	基準年度	-	-	産業廃棄物(埋立)削減:- 第二工場が発生する為記載せず。	
受入廃棄物のリサイクル率の向上 全社版と同じ	基準年度	-	-	リサイクル率向上:- 第二工場が発生する為記載せず。	
節水の削減 全社版と同じ	基準年度	4,061	m ³	節水の削減:目標達成 ・目標値変更(109%→125%)、粉じん対策での使用量が多く、日照の兼ね合いがあり今期は大幅に増加した。散水はどうしても必要であり、来期は目標値を達成出来るように活動する。来期目標値は120%とする。	
	目標	5,076			125%
	実績	4,883			120%
化学物質使用量の管理 全社版と同じ	基準年度	保管と管理の厳守		希硫酸の保管と管理の厳守 鍵のかかる容器に入れ、安易に使えない様に管理の徹底を行う。	
	目標	保管と管理の厳守			
	実績	保管と管理の厳守			
グリーン購入の促進 全社版と同じ	基準年度	エコ製品の購入		グリーン購入之促進:目標達成 ・アスクール等での積極的に購入を行っている。来期目標:エコ製品の5品追加とする。	
	目標	エコ製品の4品追加			
	実績	エコ製品の4品追加			
その他環境活動 全社版と同じ	基準年度	環境活動の取組		その他環境活動:目標達成 ・近隣の清掃活動と寄付等ボランティア活動にも積極的に参加し来年も引き続き前向きに取り組むようにする。来期目標は年5回の環境活動	
	目標	年4回の環境活動			
	実績	年4回の環境活動			
総括欄	*電力目標54%→実績52%、来期取組み事項:営業所でのエアコンや電気の切り忘れ等々を注意する。□来期目標51%				
	*自動車燃料目標54%→実績54%、来期取組み事項:アイドリング時間や、重機のメンテナンス作業を行うように周知徹底する。□来期目標54%				
	*一般廃棄物目標67%→実績66%、来期取組み事項:エコマーク製品の積極的に導入を行うようにする。□来期目標65%				
	*産業廃棄物埋立目標→該当せず				
	*受入廃棄物のリサイクル率目標→該当せず				
	*節水目標125%→実績120%、来期取組み事項:粉塵対策と製品の品質向上を行う。□来期目標120%				
	*化学物質使用量の管理:希硫酸の使用量と管理を行う。来期取組み事項:保守管理の徹底。□来期目標:保管の管理				
	*グリーン購入の推進:今期目標(エコ製品2品追加) 来期取組み事項:リサイクル可能な製品の積極的に購入をする事。□来期目標:エコ製品5品追加				
	*その他環境活動:今期目標(近隣の清掃に取組む事):来期取組み事項:近隣清掃やボランティア活動を行う。□来期目標:年5回以上の清掃活動及びボランティア活動を行う。				
	*節水に関しては、全社でも同様であるが、粉じん対策を行っており、その際の水の使用量が多く発生している。無駄な使用は無いが、スプリンクラー等を使用し粉じん対策を行い使用量の削減を行う様に対応する。				

□環境関連法規への違反、訴訟等の有無

・当社に適用となる環境関連法規

主な適用法規	活動	遵守状況
大気汚染防止法 オフロード法	一般粉じん発生施設設置(第二工場・各営業所)土石堆積場届出 ホイルローダー・バックホー(定期点検・適正燃料)	遵守
自動車Nox・PM法 府条例 (車種規制)	対策域内での排気ガス規定 (10tダンプ、スイーパー)	遵守
騒音・振動規制法	特定施設(破碎機3台、振るい機1台)届出	遵守
廃棄物の処理及び清掃に 関する法律(廃棄物処理 法)	産業廃棄物処理業者の許可	遵守
	保管基準の遵守	遵守
	許可業者に委託	遵守
	マニフェスト発行・返送遅延時の届出	遵守
	マニフェスト交付状況の報告	遵守
	専ら再生利用を目的の収集・運搬業者に委託	遵守
家電リサイクル法	資源(廃家電)の有効利用、(エアコン・TV・冷蔵庫)	遵守
自動車リサイクル法	資源(廃自動車)の有効利用	遵守
フロン排出抑制法	業務用エアコン?機材	遵守
毒物劇物取締法	希硫酸の保管と管理(MSDS有)	遵守
公害防止管理者法	中間処理プラント(特定工場における管理者制度)	適用外
計量法	計量証明事業	遵守
下水道法	中和設備の維持管理・水質管理	遵守
消防法	消火器の維持管理	遵守
大阪市条例第4号	リサイクル紙類の焼却工場へ搬入の禁止	遵守

*環境関連法規への違反はありません。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は過去3年間ありません。

□総括

・エネルギーに関しては、機械の故障等が発生し未達な点が多く結果的には残念な点はあるが、取り組み内容としては十分取り組み活動が出来ているので、来期は機械のメンテナンス作業も考慮した計画を行っていきたいと思う。法令に関しては特に違反も無く行えているので、今後も継続して取り組み活動を行って行きたいと思えます。